

8月29日：VN指数は続落 今週はマイナス圏でスタート

週明けの株式市場は、朝方じわじわと下値を追う展開となったが、午後に入ると押し目買いが入り、朝方の下落分を取り戻す動きとなった。

VN指数は、前場では30ポイント以上下落する場面も見られたが、最終的には-0.92%の1,270.8ポイントで取引を終えた。

株式市場全体の動きも芳しくなく、73銘柄が上昇する一方、400銘柄近くが下落した。しかし流動性は上昇し、ホーチミン市場の出来高は前日比28%増と、7.94億株相当の18.8兆ドン（8.03億米ドル）まで増加した。

寄り付き後売り圧力は高まり、多くのセクターに波及した。

VN30指数も-1.04%の1,293.25ポイントと下落した。

同指数組み入れ銘柄のうち24銘柄が下落、上昇したのはわずか3銘柄であった。

Vietstock.vnのデータによると、2.15%下落したビンググループ（VIC）を筆頭に、ビナムミルク（VNM）、ホアファット（HPG）、ビンホームズ（VHM）、ヴィエティンバンク（CTG）などが1%以上の下落を記録し、指数の下押し要因となった。

しかし、エネルギー、肥料、小売り、運輸株の上昇により同市場の減少幅は限られた。2%高のペトロベトナムガス（GAS）は本日最も上昇した銘柄となった。

モバイルワールド（MWG）、ペトロベトナム化学肥料（DPM）、ペトロベトナム・カマウ肥料（DCM）はいずれも堅調なパフォーマンスを記録し、上昇トレンドを支持した。ペトロベトナム・カマウ肥料（DCM）はストップ高の7%まで上昇した。

HNX指数は-1.32%の295.54ポイントに減少し、2日続けての下落となった。

ハノイ市場では、2.66兆ドン以上の1億2,970万株超が取引された。

一方海外投資家は、ホーチミン市場で3,711.4億ドンを売り越し、ハノイ市場では7.45億ドンを買い越した。売り越し金額は両市場で合わせて3,636.9億ドンとなった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利はJSIに帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。